

溶剤系1液湿気硬化型ポリウレタン樹脂クリヤー塗料 ボウジンテックス

マークストップ



(社)日本塗料工業会登録	
登録番号	M03079
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆
問い合わせ先	https://tonyo.or.jp

汚染防止床用クリヤートップ

厚生労働省の室内空気汚染13物質無配合

鉛・クロムフリー

工場床のフォークリフトのタイヤマークや廊下床等のヒールマークの付着による汚染を防止する目的で開発された、作業性の良好な溶剤系1液型樹脂クリヤー塗料です。特に耐摩耗性、耐すり傷性に富んだ樹脂を使用していますので、タイヤマーク・ヒールマーク等による汚染を防止します。



特長・用途

特長

F☆☆☆☆

ホルムアルデヒドの発散は少ない
建築基準法、建築材料の区分は
規制対象外となっている

- 1 フォークリフトなどの耐タイヤマーク性に優れる
- 2 安全靴、ハイヒールなどの耐ヒールマーク性に優れる
- 3 耐摩耗性、耐すり傷性に優れ、床を保護する
- 4 コンクリート地肌の質感を生かすとともに耐摩耗性が向上
- 5 1液型で使いやすい

用途

- 1 各種工場、倉庫等でフォークリフトが走行する床
 - 2 工場、廊下、ロビー、事務室等で耐すり傷性や耐ヒールマーク性が要求される床
- ※大量の水および、熱水がかかる床面には不適です。



性能

試験項目	試験方法	結果
引っかけ硬度 (鉛筆法)	JIS K 5600-5-4に準ずる。 すり傷	2H
耐摩耗性 (mg/摩耗輪法)	JIS K 5600-9に準ずる。 摩耗輪CS-17荷重500g×2,1000回転	18±5
耐水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 水道水に7日間浸せき	異常なし
耐アルカリ性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 炭酸ナトリウム5%水溶液に48時間浸せき	異常なし
耐酸性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 硫酸5%水溶液に48時間浸せき	異常なし
耐温水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 50℃温水に48時間浸せき	異常なし
耐候性	屋外暴露1週間	黄褐色変
塗料の外観	—————	淡黄色クリヤー
ホルムアルデヒド 放散量	JIS K 5970 デシケータ法	0.12mg/L以下 F☆☆☆☆

適応塗料

施工可能

- ボウジンテックス # 2000
- ボウジンテックス エボワイド
- ボウジンテックス # 8000
- ボウジンテックス # 5000U
- ボウジンテックス # 5000Uハードコート
- ボウジンテックス Uワイド
- ボウジンテックス タフタイトU
- ボウジンテックス マークストップ
- モルタル・コンクリート

施工不可

- 水系ボウジンテックス アルファ
- 水系ボウジンテックス E
- フロアピアノ
- ボウジンテックス # 1000
- ボウジンテックス # 5400、# 5500N
- ボウジンテックス # 2700DG、
270EX、2700EX
- ボウジンテックス # 8700DL
- ボウジンテックス MMA
- ボウジンテックス UコンII
- ボウジンテックス ショップクリヤー

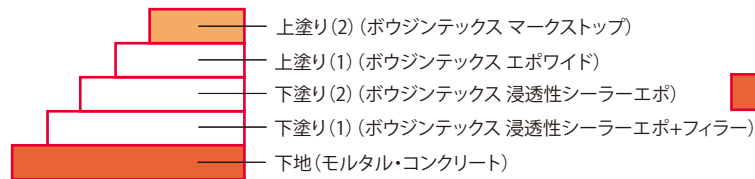
荷姿

上塗り材

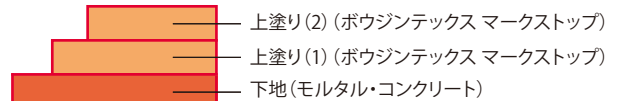
ボウジンテックス マークストップ……………16kg, 4kg

塗装工程

●適応塗料の場合(例) ボウジンテックス エポワイド



●モルタル・コンクリート面



塗装仕様

■適応塗料の場合(例) ボウジンテックス エポワイド

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/㎡/回)	塗面積 (㎡/缶セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリッシャーまたはライナックス等で下塗りが含浸する下地面になるまで目粗しを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等は下塗り工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り(1)	ボウジンテックス 浸透性シーラーエポ主剤 10.5kg 硬化剤 3.5kg フィラー 2.5kg	——	ハケ ローラー	1	0.16～0.20 (フィラー含む)	83～103	1h以内	——	4h以上 48h以内	——
下塗り(2)	ボウジンテックス 浸透性シーラーエポ主剤 10.5kg 硬化剤 3.5kg	——	ハケ ローラー	1	0.12～0.16	88～117	1h以内	——	4h以上 48h以内	——
上塗り(1)	ボウジンテックス エポワイド主剤12.5kg 硬化剤2.5kg	——	ハケ 短毛ローラー	1	0.50～0.80	18.8～30	30分以内	——	24h以上	——
上塗り(2)	ボウジンテックス マークストップ16kg	無希釈	ハケ ローラー	1	0.10～0.12	133～160	——	——	——	16h以上 完全硬化3日以上

※塗付量は条件により増減します。
※冬場等でエポキシ系塗料の硬化が不十分な場合、または雨天等でエポキシ系塗膜にブラッシングが発生して艶引け状態になっている場合に上からマークストップを施工すると剥離する恐れがあります。見かけ上乾燥していても実際は硬化不十分なケースがございますのでご注意ください。

■モルタル・コンクリート面

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/㎡/回)	塗面積 (㎡/缶セット)	塗装間隔 (23℃)		
							工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ（モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上）、表面層の水分率5%以下（デジタル水分計）とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ず小面積でテスト塗装を行い、ボウジンテックス マークストップが含浸することを確認してから全面塗装をする。含浸が不十分な場合はポリッシャー等で目粗しを行う。（目粗しの傷が残ります。）既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。								
上塗り	ボウジンテックス マークストップ 16kg	無希釈	ハケ ローラー	2（～3）	0.10～0.14	57～80 （38～53）	3h以上 48h以内	——	16h以上 完全硬化3日以上

※塗付量は条件により増減します。また、クリアー仕上げのためエポキシパテ等で充填した部分は目立ちます。
※塗膜乾燥後も濡れ色になります。

注意事項

仕様全般

- 気温5℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、硬化不良を起こすことがありますので施工を避けてください。
- モルタル・コンクリート養生後、多量の水がこぼれた箇所は1週間程度充分に乾燥させてください。
- 塗装や塗料取り扱い時には、換気に気をつけ火気厳禁としてください。また、溶剤中毒には充分ご注意ください。
- 換気が不十分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。
- 静電気をさう床には塗装しないでください。
- 施工時および施工終了後において、充分な換気を行ってください。
- 化学物質過敏症の人は塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
- 塗装による臭気、近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

塗料に関する注意

- ボウジンテックス マークストップは屋内専用塗料のため、屋外には使用できません。また、室内であっても直射日光が当たる部位は黄変します。
- ボウジンテックス マークストップは湿気硬化型ポリウレタン樹脂のため、空気中の湿気に触れると反応しますので、開缶後は速やかに使い切ってください。残塗料は開缶後保管しますと缶の中で徐々に増粘・ゲル化を生じます。
- 下地の吸い込みむらにより仕上がり面に濡れ色の濃淡が生じることがあります。
- 塗装面に塗料たまりやマジック跡等があるとクリアー塗装した際、表面に浮き出たり、目立ちますので丁寧に除去してください。
- 使用前には充分攪拌してください。
- 溶剤系塗料は、溶剤の影響により内圧が上がっている可能性がありますので、開栓時は充分ご注意ください。
- 材料の保管・取扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 TEL 06-6391-3151
東京・北関東・中部・大阪・広島・福岡・仙台・札幌

カタログ記載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
OND2608